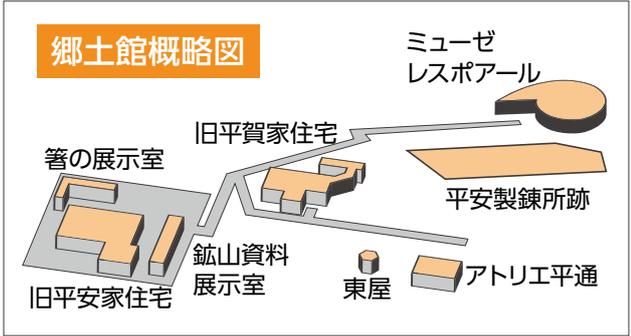




1\_ 東谷中学校吹奏楽部が郷土館まつりのオープニングを飾る 2・3\_ イベントが始まると会場内は観客でいっぱい 4\_ 地元の老舗和菓子店も出店 5\_ 移築直後の旧平賀家住宅。大正7年に建築。イギリスの田園住宅の形式を遵守 6\_ 大正中後期に建築。中庭を取り囲むように、蔵4棟と離れ座敷・浴室を配置。大正期の生活を知ることができる

1 milife [みらいふ] 発行/川西市 ☎ 072 (740) 1111 編集/秘書広報課 ☎ 072 (740) 1104  
 〒666-8501 兵庫県川西市中央町12番1号 http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/ 毎月1日発行

▶ 広報誌 1冊の印刷代は約13円、配布する経費は約11円です



## 大正時代の名残を残す 郷土館が開館30周年

国登録有形文化財(建造物)を有する同館  
 11月10日開催の「郷土館まつり」には約600人が来場  
 問い合わせ ☎ (794) 3354

銅の製錬業を営んでいた旧平安家住宅が始まり  
 今年30周年を迎えた、市北部の東谷地区にある郷土館。昭和63年11月に、銅の製錬をなりのわいとされていた旧平安家住宅を利用し開館しました。平成2年11月には、市内の小戸地区にあった洋館の旧平賀家住宅を移築復元。平成7年11月には、青木・平通両画伯記念館として、ミュージゼレスポールをオープンし、同時に旧平安家住宅で一色八郎さんのコレクションである簞の展示室を鉢山資料展示室とともに公開しています。平成22年2月には、平通画伯のアトリエを再現したアトリエ平通をオープンしました。

旧平安家住宅と旧平賀家住宅は、国登録有形文化財(建造物)に登録。また、旧平安家住宅は兵庫県景観形成重要建造物に指定され、旧平賀家住宅はひょうご近代住宅100選に選ばれています。

**東谷地区の秋の風物詩「郷土館まつり」を開催**  
 11月10日、「郷土館まつり」が開催され、約600人が来場しました。東谷中学校吹奏楽部が「きよしのズンドコ節」などを披露。

また、開館30周年記念講演を実施。地元新鮮野菜の販売や飲食店の出店、文化財巡りスタンプラリーの他、大阪大学学生やてんご堂雅落さんの落語なども行われました。

11月号の22ページ「健幸に生きるヒントみんなの健幸フォーラム」の講演名に誤りがありました。正しくは「慢性腎臓病を予防するために」です。おわびして訂正いたします。

### CHECK & QUIZ

次の空欄(○の中)を埋めてください。  
 1: 特集 認○症と生きる 2: 都市に響く太鼓 多太神社秋季大○  
 クイズ正解者の中から図書カード(1,000円分)を5人に差し上げます(正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します)。応募方法: 市ホームページ(右の2次元コードからアクセス可)から必要事項を送信するか、ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のある記事と感想を書き、12月10日(月)(消印有効)までに〒666-8501・秘書広報課「クイズ」係へ。  
 ※11月号の正解は(ま)(11)で、76件の応募がありました。



### 10月末現在の人口

男	74,919人 (-13)
女	83,219人 (-76)
計	158,138人 (-89)
世帯数	69,756世帯 (-24)

